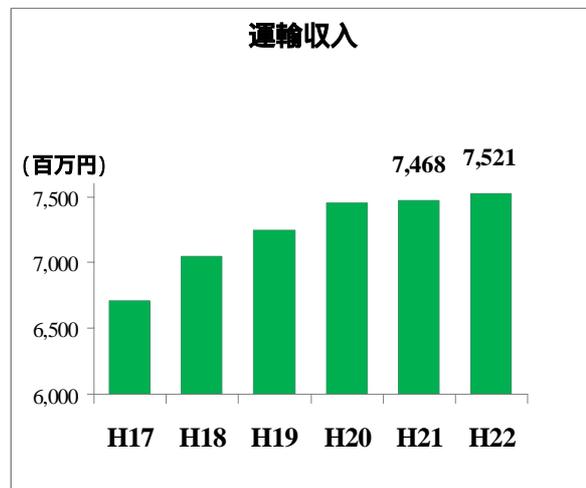


## 多摩都市モノレール(株)第25期(平成22年度)決算概要

### 1 乗車人員は前期比1.7%増、運輸収入も前期比0.7%増

立川市役所移転や沿線大学の学生増などの増加要素に加え、セット券の販売促進など年間を通じてさまざまな増客・増収の取組を進めました。その結果、東日本大震災による大幅な減少があったものの、年間を通してみると乗車人員は前期比1.7%のプラス、運輸収入も前期比0.7%のプラスを確保しました。

また、運輸収入に運輸雑収を加えた営業収益も、構内営業の強化などにより、前期比0.6%のプラスとなりました。



年 度	1日平均乗車人員	運輸収入	営業収益
平成17年度	105,648人 (1.3%)	67億 5百万円 (5.5%)	69億29百万円 (6.0%)
平成18年度	110,762人 (4.8%)	70億46百万円 (5.1%)	72億66百万円 (4.9%)
平成19年度	115,477人 (4.3%)	72億43百万円 (2.8%)	74億83百万円 (3.0%)
平成20年度	120,494人 (4.3%)	74億56百万円 (2.9%)	76億94百万円 (2.8%)
平成21年度	122,597人 (1.7%)	74億68百万円 (0.2%)	76億88百万円 (0.1%)
平成22年度	124,678人 (1.7%)	75億21百万円 (0.7%)	77億37百万円 (0.6%)

( )は前期比

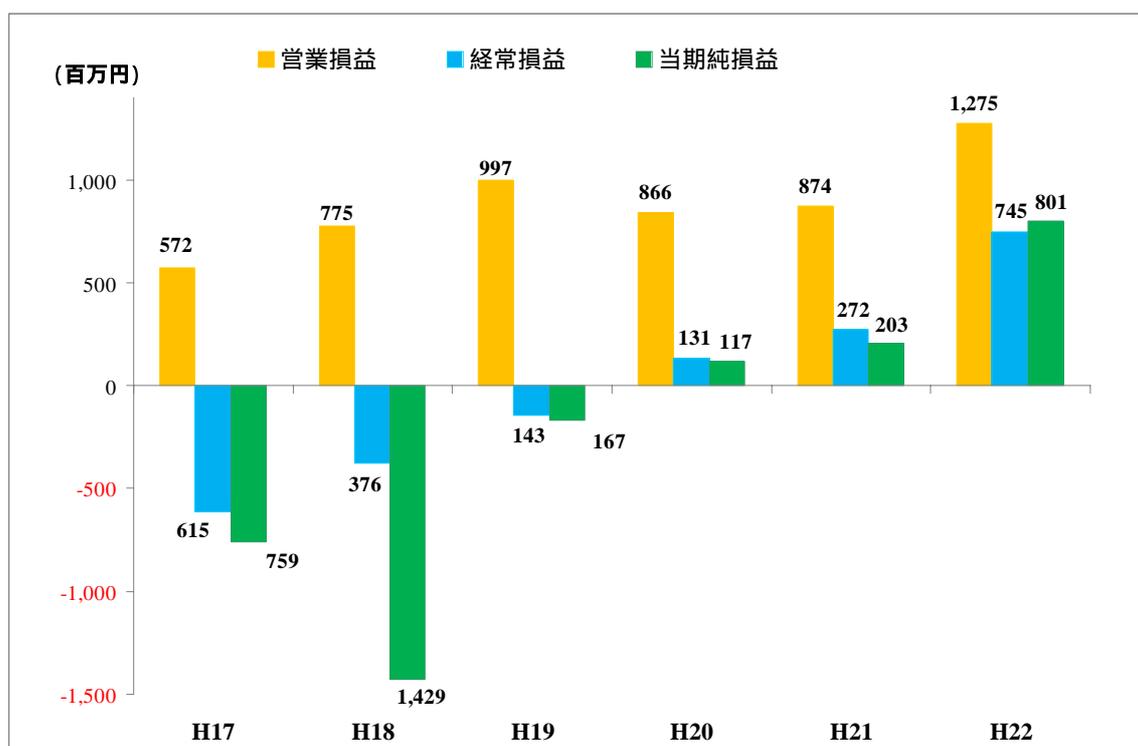
#### 主な増客・増収の取組

多摩動物公園や昭和記念公園など、沿線の集客施設とのセット券の販売促進  
 年末年始には、通常 850 円の日乗車券を 500 円に割引し、あわせて沿線の商店街で特典が受けられる「年末年始おでかけ一日乗車券」を発売  
 沿線市・地元企業等とのタイアップによるウォーキングなどのイベントを積極的に開催  
 夏・冬の飲料自販機販売促進キャンペーンや営業不振店の業態変換など駅構内営業の強化  
 恒例のビール列車・ワイン列車・地酒列車の企画内容や開催回数を充実

## 2 営業損益は7期連続、経常損益・当期純損益は3期連続の黒字を達成

昨夏の猛暑や原油価格高騰により電気料金などは増加したものの、契約の見直しや設備投資計画の精査による修繕費の圧縮、そのほか人件費や広告宣伝費などの経費の抑制を徹底し支出の削減に努めました。

この結果、営業損益は、平成16年度以降7期連続で黒字を確保しました。また、経常損益・当期純損益も、平成20年度以降3期連続で黒字を確保しました。



年 度	営業損益	経常損益	当期純損益
平成17年度	5億72百万円	6億15百万円	7億59百万円
平成18年度	7億75百万円	3億76百万円	14億29百万円
平成19年度	9億97百万円	1億43百万円	1億67百万円
平成20年度	8億66百万円	1億31百万円	1億17百万円
平成21年度	8億74百万円	2億72百万円	2億3百万円
平成22年度	12億75百万円	7億45百万円	8億1百万円

### 【問合せ先】

多摩都市モノレール株式会社  
 総務部総務課総務係  
 電 話 042-526-7800

第 25 期 ( 平成 22 年 4 月 ~ 平成 23 年 3 月 ) 決算概況

多摩都市モノレール(株)

(単位:百万円)

(1)収支の状況

	平成23年3月期	平成22年3月期	増減( )
営業収益	7,737	7,688	48
運輸収入	7,521	7,468	52
運輸雑収	215	219	4
営業費	6,461	6,814	352
運送費	2,956	3,211	254
一般管理費	186	186	0
諸税	171	182	11
減価償却費	3,147	3,233	86
営業利益	1,275	874	401
営業外損益	530	601	71
営業外収益	76	50	26
営業外費用	606	651	44
経常利益	745	272	472
特別損失	22	64	42
税引前当期純利益	723	207	515
法人税、住民税及び事業税	4	4	0
法人税等調整額	82	0	82
当期純利益	801	203	598
減価償却前経常利益	3,892	3,506	386

(主要増減内訳)

営業収益

  運輸収入の増加 52 (一日あたり平均乗客数1.7%増)

  運輸雑収の減少 4 (広告収入の減等)

営業費

  運送費の減少 193 (エレベーター・エスカレーターの特別修繕費の減等)

営業外費用

  支払利息の減少 45

  法人税等調整額 82 (税効果会計の適用)

(2)資産・負債の状況

	平成23年3月期	平成22年3月期	増減( )
流動資産	7,391	7,562	171
現金・預金	2,826	2,256	569
その他	4,564	5,305	740
固定資産	75,547	77,044	1,496
土地、建物等	72,956	75,965	3,009
その他	2,591	1,079	1,512
繰延資産	0	0	0
資産合計	82,938	84,607	1,668
			0
	平成23年3月期	平成22年3月期	増減( )
流動負債	3,958	3,836	122
短期借入金	2,805	2,821	16
未払金他	1,153	1,015	138
固定負債(長期借入金他)	51,834	54,426	2,592
負債合計	55,793	58,263	2,469
資本金	100	100	0
資本剰余金	25,923	25,923	0
利益剰余金	1,122	320	801
純資産合計	27,145	26,343	801
負債・純資産合計	82,938	84,607	1,668

(主要増減内訳)

流動資産

  現金・預金の増加 569

  その他の減少 517 (有価証券の減)

流動・固定負債

  借入金返済 2,620

(注)単位未満を切り捨てにしているため、合計及び増減は一致しないことがある。